

第25回市大祭開催

広島市立大学大学祭実行委員会委員長

やまなか れん
山中 蓮

こんにちは、大学祭実行委員会です。私たちは10月27日、28日に開催される市大祭に向けて日々準備を進めています。今年のテーマは、「煌」(きらめき)です。この大学にある3学部、「国際学部」、「情報科学部」、「芸術学部」のそれぞれの特色、それぞれの学生たちの輝きをお越しいただいた皆さまに感じていただけるような大学祭に、という思いが、この「煌」には込められています。第25回という節目の年の大学祭にふさわしく、例年以上に個性豊かで一人ひとりが煌めく市大祭となっております。

また、本年7月の豪雨災害に被災された皆さまには心よりお見舞い申し上げます。本学の大学祭が少しでも皆さまの力になれば幸いです。皆さまの安全と、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

今年も後援会からの助成をはじめとして多くの学生や教職員、地域の方々の協力を得ることができ、個性豊かな模擬店やカフェ店、展示、フリーマーケットを行うことができるようになりました。また、メインステージや講堂などで行われる企画も充実しており、どなたでも楽しめる市大祭となっています。

今までに來られたことのある方も、初めて來られる方もこの市大祭を楽しめるよう、さまざまな努力をしてきました。楽しんでいただくと幸いです。広島市立大学が一丸となり、織り成す大学祭を満喫してください。



保健室だより

非常勤嘱託 学生相談員
野坂 見智代 (博士、臨床心理士、インド政府公認ヨーガ療法士)

2017年度から、学生相談を担当している野坂と申します。前任校では約10年間、学生相談に関わり、任期満了を機に本校に着任しました。また、教職員の拠点病院(公立学校共済組合 中国中央病院)では2005年よりリラクゼーション・ドックや職場復帰プログラムに関わっており、皆様の心の健康を願い、ストレスマネジメント教育を開発、検証し、国際学会や論文等での発表も行っています。

学生相談室では相談が主となりますが、今回は、簡単にできるストレス対処法として、呼吸法を紹介します。ヨーガでは数多くの呼吸法がありますが、主な共通部分はゆったりとした深い呼吸です。これはインドの古典にも記されており、また、現代の科学的研究によると、リラックスや安定感が深まるとともに、怒りや焦燥感が低下すること等が確認されています。特に吐く息の時に、副交感神経が優位となりリラックスが深まることから、ここでは「長めに吐く呼吸法(スッカ・プラナヤマ)」を紹介します。まず、吐く息は鼻あるいは口から、細く長めに吐き出します。そして、吸う息は鼻から(塵の除去、適度な湿度へ)自然に取り込みます。心地よいペースで行うことがポイントです。深い呼吸では、最初の5呼吸で心拍数が減少し、血圧も安定しやすくなるそうです。仕事・勉強の合間や信号待ちなどの隙間時間に、また、予期せぬ事態ではお守り代わりとして、お疲れや不安感、モヤモヤ感と一緒に吐き出すつもりで行いましょう。



後援会だより

第44号

発行/広島市立大学後援会事務局
(広島市立大学事務局 学生支援室内)
発行日/2018年10月15日
〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号
TEL.082-830-1522

平成30年度 役員紹介

(敬称略)

役職	名前	学部・研究科	学科・専攻	学年
会長	河内 義弘	情報	知能工学科	M1
副会長	宮城 恵美子	情報	医用情報科学科	4
副会長	田中 明彦	芸術	デザイン工芸学科	4
副会長	前川 義春		(副学長)	
監事	白井 由紀子	情報	情報工学科	M1
監事	永井 聡	情報	知能工学科	3
理事	安藤 友子	国際	国際学科	4
理事	堂角田 千代美	国際	国際学科	4
理事	久保 和美	国際	国際学科	4
理事	大西 恵	情報	知能工学科	4
理事	近藤 由紀	情報	情報工学科	4
理事	江田 るみ子	芸術	デザイン工芸学科	4
理事	曾根 縁	国際	国際学科	3
理事	工 和政	国際	国際学科	3
理事	爲政 久雄	情報	システム工学科	3
理事	高亀 英作	情報	知能工学科	3
理事	川崎 佳香	芸術	デザイン工芸学科	3
理事	河南 薫	芸術	デザイン工芸学科	3
理事	井関 みどり	情報	システム工学科	2
理事	内海 教子	情報	システム工学科	2
理事	河野 正文	情報	情報工学科	2
理事	越道 真弓	情報	情報工学科	2
理事	東 義則	情報	システム工学科	2
理事	高橋 泰子	芸術	デザイン工芸学科	2
理事	谷村 紀子	芸術	デザイン工芸学科	2
理事	峰 しのぶ	国際	国際学科	2
理事	佐藤 和子	国際	国際学科	1
理事	山本 きよ	国際	国際学科	1
理事	和田 久美子	国際	国際学科	1
理事	伊東 祐一郎	情報	(学部配属)	1
理事	小笠原 悟	情報	(学部配属)	1
理事	中村 智子	情報	(学部配属)	1
理事	向保 晴美	情報	(学部配属)	1
理事	中田 淳子	芸術	美術学科	1
理事	藤田 千里	芸術	デザイン工芸学科	1
事務局長	川谷 卓哉		(学生支援室長)	



会長あいさつ
後援会会長 河内 義弘

平成30年6月の後援会総会において、新たに後援会会長に就任いたしました河内でございます。どうぞよろしくお願いたします。

広島市立大学後援会は、この大学の教育事業を援助し、その発展に寄与することを目的に掲げ、平成6年の開学以来、24年間大学とともに歩んでまいりました。

この間、20世紀から21世紀へと、時代はネット社会、AIなどの先端技術の進展を伴って大きく変化を続けてきました。その一方で、世界はグローバル化と民族意識の間で揺れ動く状況も生まれています。こうした中、この広島市立大学は、広島という地において、この大学にしか果たせない役割を模索し、着実に進めてきていると思えます。

具体的には、大学の国際化及びグローバル人材育成施策の一環としての国際学生寮を今年4月に開設し、さらに、来年4月には、広島から平和創造に貢献する人材を育成するため、大学院平和学研究科を設置するなど、大学のより一層の飛躍が期待される取組が進められています。

私たち後援会では、この大学で学ぶ学生の教育研究や国際交流、クラブ活動等の課外活動の支援、そして就職開拓、福利厚生の実践のために様々な助成事業や企業見学、業界研究参加ツアー等の就職開拓事業、学生教育研究災害傷害保険等への一括加入などの外、卒業・修了生への記念品の贈呈や卒業アルバムの作成、祝賀会の開催など卒業・修了関連事業等々、学生の皆さんを多方面から支援する活動を行ってきております。

後援会では、これからも大学と一体となってお子様方が学業、研究活動に取り組み、充実した大学生活を送ることができるよう、様々な事業を行ってまいりたいと考えておりますので、後援会の運営につきまして、より一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いたします。

最後になりますが、このたびの西日本豪雨災害により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに、ボランティア作業等に従事されている皆様のご安全をお祈り申し上げます。

災害復旧ボランティア参加者への支援について

西日本豪雨災害の復旧ボランティアに参加されている学生に対して、広島市立大学後援会が次のとおり支援いたします。なお、学生たちには、掲示板、メール、そしてポータルシステム(愛称:いちぼる)等で周知しています。

1 ボランティア保険料の助成について

西日本豪雨災害の災害復旧ボランティア参加のために、社会福祉協議会のボランティア保険に加入した場合(加入日は平成30年7月6日以降)、保険料(350円)を助成します。

2 ボランティア活動奨励費の支給について

ボランティア活動を積極的に実施する団体(クラブ・サークル等)に対し、毎年ボランティア奨励助成金を支給していますが、本年度は、本学が募集する西日本豪雨災害復旧ボランティアについても対象とします。

詳しくは、学生支援室にお問い合わせください。